

# 福知山市の生活習慣病の状況

## ○平成27年度における生活習慣病の状況比較

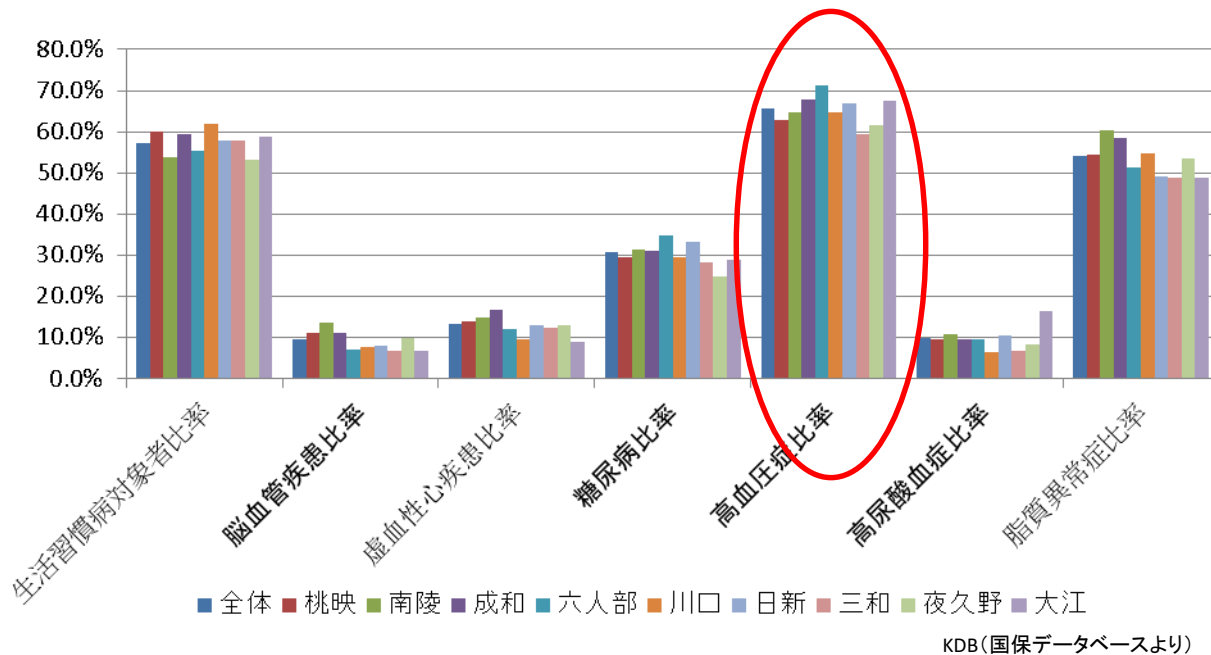
2015年度疾病別標準化(入院+外来)  
(国保+協会けんぽ+後期)

	糖尿病			脂質異常症			高血圧性疾患			心疾患			脳血管疾患		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
福知山	0.91	0.99	0.94	0.83	0.99	0.93	1.21	1.28	1.25	0.96	0.93	0.95	0.97	0.90	0.93
舞鶴	0.94	0.97	0.95	0.94	0.87	0.90	1.03	1.09	1.07	0.99	0.98	0.99	0.89	0.95	0.92
綾部	0.57	0.61	0.59	0.60	0.73	0.68	0.62	0.55	0.58	0.56	0.64	0.60	0.76	0.65	0.71

出典: 京都府健診・医療・介護総合データベース

(レセプト件数を性別5歳階級別補正による標準化を行って、京都府を1.00としたもの)

## ○福知山市国民健康保険における生活習慣病レセプト件数の推移(65~74歳、平成30年5月診療分)



○国民健康保険と協会けんぽ、後期高齢者医療制度におけるレセプト件数から、京都府平均、舞鶴市、綾部市と比較して、福知山市は「高血圧性疾患」の患者が多い傾向にある

○福知山市国民健康保険の65歳から74歳の被保険者においては、60%近くが生活習慣病で医療機関を受診し、その中でも「高血圧症」の患者が多い傾向にある

# 福知山市の要介護認定時における要因疾病の状況

○要介護認定時における要因疾病上位10位(社会保障表章用疾病分類の疾病名)

順位	全体	割合
1	高血圧性疾患	9.1%
2	血管性及び詳細不明の認知症	8.6%
3	骨折	7.2%
4	関節症	6.9%
5	その他の心疾患	6.2%
6	脊椎障害(脊椎症を含む)	6.0%
7	脳梗塞	5.7%
8	アルツハイマー病	5.5%
9	糖尿病	4.4%
10	骨の密度及び構造の障害	3.2%

n=9,484

○「高血圧性疾患」が要介護状態になる主な要因であることが考えられる  
 ○また、「高血圧」が要因の一つとなって発症することがある  
 「脳梗塞」も10位以内にあることが分かる

